

1.2 県土連携軸・交流ネットワーク基盤強化プロジェクト

かねてから整備を進めてきた、縦・横6本の連携軸、福島空港、小名浜港・相馬港の機能や情報通信基盤を強化する取組を進める。

(1) 浜通りを始め本県の復興の基盤となる道路等の整備

1 道路整備事業（土木部 道路管理課・道路整備課・まちづくり推進課） 10,035,030

災害に強い道路ネットワークを構築するため、機能を強化する道路改築や街路の整備、道路の安全性を高める耐震、防災対策を行う。

2 東北中央自動車道整備事業の負担金（土木部 高速道路室） 5,000,000

被災地の早期の復旧・復興を図るため、東北中央自動車道（相馬～福島間）の整備を促進する。

(2) 港湾・空港等の機能強化

新1 福島空港交流・物流・防災機能強化事業（観光交流局 空港交流課） 62,195

震災からの復旧・復興の推進に向けて福島空港を有効に活用するため、物流や防災機能強化への取組を進めるとともに、福島空港貨物施設の活用促進、さらには、国際定期路線の再開を契機とした交流促進を実施する。

2 公共災害復旧費（港湾）（土木部 港湾課） 9,750,000

東日本大震災により被災した港湾施設の復旧を行う。

3 小名浜港東港地区国際物流ターミナル整備事業（土木部 港湾課） 3,049,615

国際バルク戦略港湾に選定された小名浜港の取扱貨物量の増大、船舶の大型化等に対応するため、国と共同で防波堤・岸壁・航路・泊地・橋梁等の整備やふ頭の埋立造成を行う。

4 相馬港3号ふ頭地区国際物流ターミナル整備事業（土木部 港湾課） 529,100

相馬港の取扱貨物量の増大、船舶の大型化等に対応するため、国と共同で防波堤・岸壁・泊地・道路等の整備やふ頭の埋立造成を行う。

(3) 情報通信基盤の強化

1 総合情報通信ネットワーク整備事業（生活環境部 災害対策課） 1,375,075

防災通信機能の拡充・強化等を図るため、安全性、経済性、機動性に優れた新システムに更新する。

	事業数	事業費（千円）
本資料に掲載した事業	7	29,801,015
その他の事業	1	616
合計	8	29,801,631

※事業数及び事業費とも再掲事業を含む